

**【 SUBARUチーム「#61 Team SDA Engineering BRZ CNF Concept」
スーパー耐久シリーズ2022レース協賛契約締結のお知らせ 】**

SPK株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:沖恭一郎、以下「SPK」)は、株式会社SUBARU(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中村 知美)と国内耐久レースのトップカテゴリー「スーパー耐久2022」におきまして、レース協賛契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

「ENEOS スーパー耐久シリーズ2022 Powered by Hankook」ST-Qクラスに参戦するSUBARUチーム「#61 Team SDA Engineering BRZ CNF Concept」へ、当社グループの谷川油化興業株式会社(本社:神奈川県横浜市鶴見区、代表取締役社長:小川伸二)が開発・日本国内製造を行う「TCL ADVANCE」のレーシングブレーキフルード/クラッチフルードを供給しています。また、モータースポーツ・レースを通しカーボンニュートラル実現に向けた製品の研究・開発も共同で行っております。



<チーム概要>

チーム名	: 「Team SDA Engineering」
参加車両名称	: 「Team SDA Engineering BRZ CNF Concept」
参加車両	: SUBARU BRZ(カーボンニュートラル燃料仕様)
参戦クラス	: ST-Qクラス
監督	: 本井雅人 <(株)SUBARU スバル研究実験センター長 >
ドライバー	: 廣田光一 <(株)SUBARU 車両運動開発部>、井口卓人、山内英輝

参戦車両はSUBARU BRZをベースにした、カーボンニュートラル燃料(CNF)を使用するスーパー耐久仕様車で、脱炭素社会実現のための手段のひとつとして注目されています。

SPKはオフィシャルサプライヤーとして「#61 Team SDA Engineering BRZ CNF Concept」を応援するとともに、自動車業界のカーボンニュートラル実現に向けて取り組んでまいります。

